

令和4年度入試（令和3年度実施）の情報開示
出題意図について

入試の区分	社会人選抜
学部学科等	経済学部「夜間主コース」
教科・科目名	その他／小論文
正解・解答例 又は出題 (面接)意図	別紙のとおり
備 考	

解答例：

問題 1

〔設問 1〕

社会は行為主体として自ら規範を維持したり破棄することはできず、人々が規範に従うかどうかはあくまで個人の意思決定の問題であるから。

〔設問 2〕

(解答例 1)

^{おきて}掟破りに罰を与えるという行為は、規範が維持されるという点においては社会的には利益になるが、個人的には返り討ちにされるなどの不利益を被る可能性があるということ。

(解答例 2)

共有地に家畜をたくさん放牧すると、個人的には多くの経済的利益を得ることができるが、社会的には、たとえば共有資源である牧草地などが浪費されるといった不利益が生じる。

〔設問 3〕

コロナ禍におけるただ乗り問題として、他の人が自粛やマスクの着用をしてさえいれば、自分や自分から身近な人への感染リスクの低下という利益を享受できるため、自分は自粛やマスク着用に伴うコストを払わなくて済むということが考えられる。一方、多くの人が自粛やマスク着用という規範を守っている理由としては、他人が規範を守る確証がないこと、他人が規範を守っていても感染リスクはゼロにはならないこと、また規範を守らなかったり感染してしまったりすると他者からの様々な形での批判という「制裁」にさらされるリスクがあることなどが考えられる。

問題 2

〔設問 1〕

小さな村では予想できないような、活気のある行政，人口の流入が起きている。

〔設問 2〕

越中船橋駅を利用する人たちの居住範囲が一気に広がり，駅および併設される図書館の利用者の数も増え，村民一人あたりの図書貸出冊数が日本一を記録した。

〔設問 3〕

「新住民」は，新興住宅地や団地に住む人が多く，「旧住民」と地理的に分断されてしまっており，また議員報酬が安いいため，彼らが自分でローンを組み，土地や家を買ったうえで村議となって自分たちの要望を議会で「旧住民」に伝えることが困難である。さらに，子育てや小学校のかかわりにおける助けあいの関係は「新・新住民」のなかでしか生まれず，それ以外の住民はそもそも子育てを行っていないため，あいさつ程度の交流しかなくなってしまふ。

〔設問 4〕

子育てをしながら，人と人との結びつきをよりどころとして長く住み続けることが出来るような施策として，その地域に古くから住む者と新しく住み始めた者が，また様々な世代の人たちが交流することによって相互に刺激・感化し合える環境づくりを試みるべきである。

例えば村のコンパクトさを生かし，子育て支援サービス付きの賃貸住宅のある居住地と保育所のような子育て関連施設を近づける。また，子育て関連施設と同一敷地内に高齢者施設や福祉施設を設置し，多世代が交流を図れるような場をつくる。さらに，ママ友同士が意見交換をするなど，同じ立場の者が情報共有を行い，あるいは様々な世代と交流することができるようなイベント・行事等を行うことができる公園や広場を村の中央部につくる。